課題:「割り勘」の計算

課題の内容

今回の課題は、「割り勘の計算を表計算ソフトでする」です。計算ができたら、グラフも作成します。

計算ができたら、グラフも作成します(授業で説明)。

	A	В	С	D	E	F	G	Н	I	J
1										
2	番号	商品名	単価	個数	金額		学年別	人数	負担額	負担額小計
3	1	ビックサイズバーガー	350	4	1400		4年生	1	1200	1200
4	2	チーズハンバーガー	210	2	420		3年生	2	1100	2200
5	3	フィッシュバーガーセット	530	3	1590		2年生	2	800	1600
6	4	ポテト	120	9	1080		1年生	4	600	2400
7	5	ドリンク(お茶)	180	9	1620				合計	7400
8	6	アイスクリーム	300	4	1200				差額	90
9	7									
10	8									
11	9									
12	10									
13		支払合計			7310					

• 左側の表: 支払う金額の計算

• 右側の表: 割り勘の計算

「割り勘定」のながれ

- 1. 商品の数は、5~10個までとします。 それぞれの商品について、「単価」と「個数」を入力します。
- 2. E3~E12セルに、それぞれの商品の「金額」を求めます。 次のような計算をする計算式を入力します。

```
(金額)=(単価)×(個数)
```

- すべての商品の金額が求めらたら、E13セルに「支払合計」を計算します。
 計算方法は、「オートSUM」(?マーク)で求めます。
 (参考: テキスト 165~168ページ)
- 4. H3~H6セルに、1~4年生の「人数」を適当に設定します。
- また、13~16セルに、「負担額」(それぞれが実際に払う額)を何でも良いので入力します。
- 5. J3~J6セルに、「負担額小計」を、次のような計算をする計算式で求めます。

(負担額小計)=(人数)×(負担額)

- 6. J7セルに、すべての「負担額小計」をまとめた、負担額の「合計」を求めます。 計算方法は、「オートSUM」(?マーク)で求めます。
- 7. J8セルに、「負担額の合計」と「支払合計」の「差額」を求めます。

次のような計算をする計算式を入力します。

(差額)=(負担額の合計)-(支払合計)

- 8. 最後にグラフを作成します。次の2つのグラフを作成してください。横棒または円グラフを使って、数量や割合を比較してください。 (グラフの「**系列**」を操作しないと、グラフは描けないので注意!)
 - 商品と金額のグラフ
 - 学年と負担額小計のグラフ



課題のポイント

- 商品は、実際のファーストフードやファミリーレストランのメニューを参考にすること Yahoo Japan(<u>http://www.yahoo.co.jp/</u>)などで検索
- フォントの種類や大きさ、文字の色などを、自分オリジナルに設定しなさい。

課題の提出方法

ファイルの保存

編集ができたら、次のようにして、ファイルに保存してください。

- 1. メニューから「ファイル」 「名前を付けて保存」をクリック
- 2. 保存する場所に「マイドキュメント」を設定
- 3. ファイル名に「1129」+「学籍番号」+「.xls」を設定(半角文字で)

○例:学籍番号がC2061000の場合、ファイル名は「1129C2061000.xls」

課題の提出

保存できたら、eラーニングのシステムにアップロードして、課題を提出します。

- 1. 『第9回の課題の提出』をクリック
- 2.「参照」ボタンをクリックして、ファイルの一覧を表示
- 3. 保存したファイルをクリックして選択した後、「開く」ボタンをクリック
- 4. 「ファイルをアップロードする」ボタンをクリック
- 5.「ファイルが正常にアップロードされました」と表示されたら、提出完了!

課題の期限

期限をすぎると、提出できなくなりますので、注意してください。

•提出期限:平成18年12月6日(水) 17:00まで